

児童期からのトラウマを抱える子供や大人の支援 ～連鎖を断ち切る支援とは～

白川美也子 × 土井高德 コラボ講演

2018年1月14日(日) 17:00～19:00

ウェルとばた 多目的ホール 定員 50名 参加費:2000円

講師 白川 美也子 氏 (精神科医、臨床心理士)



浜松医科大学卒業後、国立療養所天竜病院小児神経科・精神科医長、浜松市精神保健福祉センター所長、国立精神神経センター臨床研究基盤研究員、昭和大学特任助教を経て、2011年より地域でのトラウマケアに関する臨床と研究に従事され、東日本大震災後の学校支援に携われる。2013年「こころとからだ・光の花クリニック」(東京都杉並区)開業、院長。トラウマフォーカスト認知行動療法(TF-CBT)の均てん化に取り組みされる。NPO女性の健康と安全のための支援教育センター理事、トラウマティックストレス学会理事、EMDR学会理事、日本子どもの虐待防止学会代議委員。著書「赤ずきんとオオカミのトラウマ・ケア-自分を愛するための[心理教育]の本」(アスク・ヒューマンケア)ほか多数。

※同日13:30～15:30 多目的ホールにて
研修「トラウマ・ケアを学ぶ～自分を愛する力を取りもどすために～」
主催:北九州市立精神保健福祉センター 093-522-8729

講師 土井 高德 氏 (土井ホーム主宰)

1954年福岡県北九州市生まれ。熊本大学法文学部卒業、北九州市立大学大学院博士後期課程修了。学術博士。土井ホーム代表。一般社団法人おかえり基金理事長。福岡県青少年育成課講師、京都府家庭支援総合センターアドバイザー、産業医科大学治験審査委員。

日本ファミリーホーム協議会副会長、全国社会福祉協議会福祉サービス第三者評価事業に関する評価基準等委員、北九州市立大学大学院非常勤講師、などを歴任。困難をかかえる子どもの支援で全国的に知られ、その取り組みはNHK「九州沖縄インサイド」、「福祉ネットワーク」、「クローズアップ現代」、TV東京「おはスタ」「週刊Nスタ」やRKB毎日放送放送「今日感TV」で紹介され、全国の教育者・保護者から注目を浴びている。ソロプチミスト日本財団から社会ボランティア賞、福岡キワニスクラブから第24回キワニス社会公益賞を受賞。

著書「思春期の子に、本当に手を焼いたときの処方箋33」(小学館)、
「ちょっとしたストレスを自分ではね返せる子の育て方」(青春出版社)他



主催 かささぎ研究会 共催 北九州市(申請中)

○申込:コクチーズ <http://kokucheese.com/event/index/500771/>

○問合せ:福田 090-4354-6958